

平成27年度 行政評価事業別シート

<input type="checkbox"/> 実計対象	<input type="checkbox"/> 評価対象	<input checked="" type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 完了事業	<input type="checkbox"/> ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	村石
全体計画			経費区分	—	内線	3139	
事務事業名	4042 広聴広報事業						
所 属	050200 総務部・政策推進課						
施 策	07024200 情報発信、広聴・広報の充実						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	020109 総務費・総務管理費・企画費					
	事業	030000 広聴広報事業					
事業目的	事業概要・効果						
市の施策等を多くの市民に周知する。	<p>「広報すざか」や「市ホームページ」など市の様々な広報媒体を活用するとともに、「市公認ポータルサイトいいけすざか」との連携も強化し、きめ細かな情報発信を行う。また、パブリシティを積極的に行い、市内外に須坂の事業などを紹介する。</p> <p>地域づくり市民会議を開催し、地域からの意見を聴取する。また、「Sコレ調査」を行い、市民の様々な声をお聞きする。</p>						

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
「広報すざか」の発行のほか、ホームページ、メールマガジン、ブログ、ツイッターなど様々な広報媒体を活用して情報発信に努めた。 地域づくり市民会議を開催し地域からの意見を聴取した。	「広報すざか」の発行のほか、ホームページ、メールマガジン、ブログ、ツイッターなど様々な広報媒体を活用して情報発信に努めた。 地域づくり市民会議を開催し地域からの意見を聴取した。
平成24年度 実績	平成25年度 実績
「広報すざか」の発行のほか、ホームページ、メールマガジン、ブログ、ツイッターなど様々な広報媒体を活用して情報発信に努めた。 地域づくり市民会議を開催し地域からの意見を聴取した。	「広報すざか」の発行のほか、ホームページ、メールマガジン、ブログ、フェイスブック、ツイッターなど様々な広報媒体を活用して情報発信に努めた。 地域づくり市民会議を開催し地域からの意見を聴取した。
平成26年度 実績	平成27年度 予定
「広報すざか」の発行のほか、ホームページ、メールマガジン、ブログ、フェイスブック、ツイッターなど様々な広報媒体を活用して情報発信に努める。 地域づくり市民会議を開催し地域からの意見を聴取する。	「広報すざか」など様々な市の広報媒体を活用するとともに、「いいけすざか」との連携も強化し、情報発信を行う。 「地域づくり市民会議」や「Sコレ調査」を行い、市民の様々な声をお聞きする。

指標名						単位		
算式						単位		
年 度	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	平成27年度
目標値	目標							
	実績							
指標選定の理由								
最終年度目標の根拠								
指標名						単位		
算式						単位		
年 度	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	平成27年度
目標値	目標							
	実績							
指標選定の理由								
最終年度目標の根拠								
指標名						単位		
算式						単位		
年 度	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	平成27年度
目標値	目標							
	実績							
指標選定の理由								
最終年度目標の根拠								

事業費

(単位：千円)

		平成26年度 決 算	平成27年度 予 算
事業費		16,601	18,325
特 定 財 源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	833	786
一般財源		15,768	17,539
人 員 数 (人)	正規職員	2.5	2.5
	嘱託職員	1.3	1.3
	臨時職員	0.0	0.0
	計	17,145.0	17,145.0
人 員 コス ト	正規職員	3,542.5	3,542.5
	嘱託職員	0.0	0.0
	計	20,687.5	20,687.5
	市民一人当たりの経費	0.7	0.7
総額		37,288.5	39,012.5

(単位：千円)

平成26年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	67	市報モニター謝礼、市報4コマ漫画筆耕謝礼
11節 需用費	8,344	広報すざか印刷、季刊イベントチラシ印刷、消耗品費
13節 委託費	6,685	FMぜんこうじCM放送委託、ホームページ保守
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	119	長野県世論調査協会負担金、広報協会負担金
その他	1,386	広告料、郵便料、市報編集用機器賃借料など

(単位：千円)

平成27年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	86	市報モニター謝礼、市報4コマ漫画筆耕謝礼
11節 需用費	10,557	広報すざか印刷、季刊イベントチラシ印刷、消耗品費
13節 委託費	6,352	FMぜんこうじCM放送委託、ホームページ保守
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	84	長野県世論調査協会負担金、広報協会負担金
その他	1,246	広告料、郵便料、市報編集用機器賃借料など

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の生命・財産を守るために市が実施することが必要不可欠な事業であるか ・行政内部の管理運営上必要な事業であるか ・市が主体となり実施すべき事業か ・法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか ・目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	<p>情報を様々な広報媒体を活用して発信しているが、どうやって多くの市民に広報媒体を見ていただくかが課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の成果は上がっているか ・目標に対する達成度は十分か ・市民生活上の課題解決に貢献しているか ・行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか ・事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	効果測定が困難であるが、様々な広報媒体を活用し、きめ細かな情報発信を引き続き行いたい。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか ・効率性向上に努めているか ・使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	広報紙に広告を掲載し、財源確保に努めている。いかに広報紙作成の効率を向上させるかが課題。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

様々な広報媒体を活用して情報発信を行っているが、いかに多くの市民にその広報媒体を見ていただくかが課題である。

ACTION**1次評価**

次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）	2次評価	次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）
総合評価コメント		2次評価コメント		
市の取組みが、市民の皆さんに承知されていない状況があることから、情報発信の一層の工夫が求められている。		様々な広報媒体を活用した情報発信に努めている。今後、ツイッター・フェイスブックなどの一層の活用と市民みんなで、情報発信する体制を構築することが大切である。		

外部評価

次年度以降の方向性
外部評価コメント